〇小学校統合に関する検討事項について [新里中学校区]

新里中学校区内の小学校3校(新里中央小・新里東小・新里北小)は、児童数や学級数の見込みなどを考慮すると、3校が統合し、1つの小学校を目指すことが望ましい。

その場合、校舎、通学手段、放課後児童クラブについて検討する必要がある。

1 校舎

《課題》

□ 現状では、十分な施設規模がない。

《対応方法》

(1) 現状の校舎を使用

:参考資料「小学校統合に関する検討事項「現状の校舎を使用する場合]」参照

- ・ 普通学級数の見込みに特別支援学級数の見込みを加え、必要な教室数を算出し、各学校の収容可能学級数と比較。なお、多目的教室数の確保にも配慮する必要がある。
 - □ 小学校3校(新里中央小・新里東小・新里北小)が統合する場合
 - ② 小学校2校(新里中央小・新里北小)が統合する場合
 - ③ 小学校2校(新里東小・新里北小)が統合する場合

(2)改築・増築

- ・ 小学校3校(新里中央小・新里東小・新里北小)の統合を想定し、新里中央 小や新里東小の増築等も含め、総合的な検討が必要である。
 - ▶ 敷地内に増築する場合:運動場の面積が減少する。
 - ▶ 敷地外に増築する場合:新たな用地を確保する必要がある。
- 工事期間中の児童の学習環境に配慮する必要がある。

2 通学手段

《課題》

□ 通学距離や通学時間が長くなる。

《対応方法》

(1) スクールバスを導入

《算出条件》

- ・ <u>令和11年度を推計</u>(令和6年5月1日時点の住民基本台帳における未就 学児童数から算出)
- ・ 通学距離が2キロメートルを超える場合にスクールバスの利用を想定
- ・ スクールバスは32人乗りを想定
- □ 小学校3校(新里中央小・新里東小・新里北小)が統合する場合ア 「新里中央小」を活用

101 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10								
学校名項目	新里中央小	新里東小	新里北小	計				
児童数(人)	228	292	44	564				
利用者数(人)	28	193	44	265				
利用者の割合 (%)	12. 3	66. 1	100.0	47.0				
スクールバスの必要台数(台)								

イ 「新里東小」を活用

項目	学校名	新里中央小	新里東小	新里北小	##
	汝(人)	228	292	44	564
1	利用者数(人)	148	11	44	203
I =	利用者の割合(%)	64. 9	3.8	100.0	36. 0
スクールバスの必要台数(台)					

3 放課後児童クラブ (学童)

《課題》

□ 現状では、十分な施設規模がない。

《対応方法》

・ 校舎の状況と並行して対応を検討

4 現況図

(1)新里中央小学校



【敷地】

・校 地:16,745 m² (運動場: 8,892 m²)

【建物】

・改 築:昭和51年度 ・校 舎:3,774㎡(3階)

• 屋内運動場 : 1,304 m²

(2)新里東小学校



【敷地】

•校 地:24,610 ㎡ (運動場: 8,992 ㎡)

【建物】

· 改 築:昭和49年度 · 校 舎:4,740㎡(3階)

• 屋内運動場 : 1, 149 m²

(3)新里北小学校



【敷地】

・校 地:27,675 m² (運動場:14,510 m²)

【建物】

・改 築:昭和56年度 ・校 舎:2,528㎡(3階)

• 屋内運動場 : 1, 189 m²